

授業科目名 ( 英文名 )	外書演習 ( Advanced seminar )	科目区分 対象学生	
単位数	4.0	開講年次・ 学期	2
担当教員	下中 和人	所属	
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	会社法の基礎を理解することを演習の目的とする。アメリカ会社法との比較により、わが国の会社法の諸制度について理解を深めることを到達の目標とする。		
講義内容・授業計画	<p>演習内容</p> <p>わが国の会社法は、アメリカ(会社)法の影響を強く受けている。したがって、アメリカ会社法を勉強することは、わが国の会社法の諸制度の理解を深めるのに有益である。そこで、演習では、わが国の会社法の基礎的なところを勉強し、その後、アメリカ会社法に関する基礎的な文献を読むことにする。</p> <p>授業計画</p> <p>アメリカ会社法を理解するためには、わが国の会社法を理解していることが前提となる。そのため、前期は、会社法の基礎を勉強する(したがって、会社法の予備知識をもっていることは必ずしも必要でない)。後期は、アメリカ会社法に関する基礎的な文献を読むことが中心となる。最後に、各受講者に、研究発表をしてもらう予定である。</p>		
テキスト	日本およびアメリカの会社法に関する資料を別途配布する。		
参考文献	必要に応じて紹介する。		
成績評価の基準・方法	演習への参加度(受講態度も含む)(60%)およびレポート(40%)を総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	無断欠席が3回以上となった場合は、履修登録を取り消すことがあるので、注意すること。		
実践的教育	該当しない		
備考			